

コボット誕生29年目の 「小さな大発明」

コボット メンテナンス・ツール

張るピン!

阪神淡路大震災から丸28年。

木造軸組建築の耐震補強金物として、
すっかり定着したコボット・システム。
これまでの多くの施工実績や
ご使用者様のお声をふまえて、
小さいながらも大きく役立つ
こんなメンテナンス・ツールを開発しました。



ピン!と張ったはずのブレースが、
いつのまにかたるんでいる。

これは、ブレースのねじがゆるんだ訳ではなく、木材が経年変化により乾燥して痩せることが原因です。

(※コボットの性能は施工誤差によるステンロッドの張りのばらつき等を考慮して、実力値から10%低減した性能で大臣認定を取得しております)



ブレースの任意の場所を
掴んで回せる「張るピン!」登場。

コボットのブレースには、基部近くに掴めるツブシが入っていますが、ここが使い難い場合、どこにでもセットできるメンテナンス用ツールが完成しました。小さな道具ですが、とても使い易く便利。ブレースが簡単にピン!と張れます。



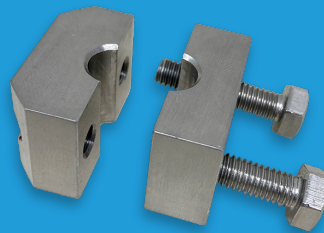
地震のあとのコボット・システムの
再生セッティングにも。

コボットの弾性域を超える力が加わった場合、ブレースが伸びてたるむ場合があります。そんな時にも「張るピン!」なら簡単にたるみをとることができます。

(※ステンレスの加工硬化という性質上伸びたブレースは以前よりも強くなります)



ステンブレースを
どこでも掴める! 廻せる! 張れる!



オールステンレス製
精密切削加工

「張るピン!」
の使い方

- ① 2本のボルトを抜いて、「張るピン!」を2つに分解する。
- ② ブレースの使い易い場所に、はさんでセット。
- ③ モンキーレンチで「張るピン!」をつかみ、ゆるんだブレースがピン!と張る方向に回す。
- ④ もう1本のブレースに「張るピン!」を移し、同様の強さに張って、メンテナンス完了。

●発売元

コボット株式会社

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目17番5-251

TEL 06-6379-2929・FAX 06-6323-5159

ホームページアドレス <https://www.cobot.co.jp>

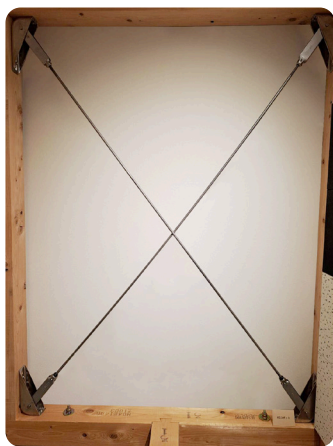


住宅用建材市場

コボットネットショップ

検索

取扱店



※ブレースが緩んでいる状態

メンテナンス方法

コボットの緩みが気になるお声を多数いただきましたので、メンテナンス方法をご説明いたします。

張るピン!が必要な場合、不必要な場合がございます。

下記に説明しておりますので、必要な場合、お申し込みフォームよりご連絡いただければ無償にてレンタルさせていただきます。

張るピン施工完了後、同封している着払い送り状を使って、1週間以内に返却をお願いいたします。

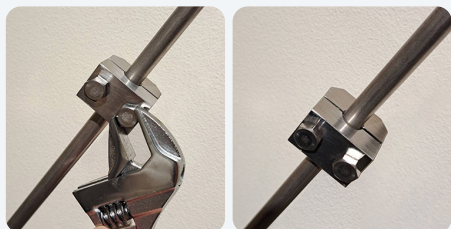
※郵送に関しては、お届け迄少々お時間かかる場合がございます。

張るピン!が必要な場合

- 01** コボットステンロッドしか見えていない箇所に使用します。
まずは張るピン!を2つに分解します。



- 02** ステンロッドのどの部分にでもOKで、挟み込むようにボルトを閉めて固定する。(どこにでも設置可能)



- 03** ボルトをスパナで締め込み固定し、そのまま張るピンをモンキーレンチで時計周りに回す。
※ステンロッドが張らない場合は、反時計方向へ回す。



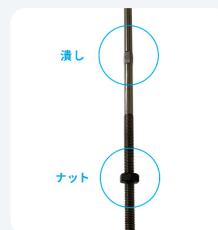
- 04** これ以上回らない位きつくテンション掛かれば完了。
張るピン!をスパナで取り外す。



- 05** 張るピン施工完了後、同封している着払い送り状を使って、1週間以内に返却をお願いいたします。

張るピン!が不要な場合

- 01** まず、潰しが見えているコボットのナットを緩める。



- 02** ステンロッドの潰しの部分にスパナを引っ掛けて時計回りに回して締め込む。



- 03** これ以上回らない位テンションが掛かればOK。



- 04** 最後にナットを締めて完了。

